



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.118 2022年4月

3月議会

一般質問



阪急東西踏切の安全・渋滞改善のために、待避線をなくしてほしい

阪急富田駅の東西踏切は、車や人の通行も多いうえに、踏切を閉める時間も長い。そのため、交通渋滞や踏切を渡る時の危険度も高く、一刻も早い対応が求められています。私は昨年の6月議会に続き

て、この3月議会でも質問しました。地元の多くの方から、「危ない、何とかしないと」という声をたくさんいただいています。

この間、大阪府・高槻市の担当者と現状を視察、阪急電鉄本社へ2回の要請などをおこなってきました。また、住民のみなさんと一緒にストップウォッチで遮断時間を測るなどの調査も行ってきました。これらの結果も踏まえ、質問しました。

阪急富田駅 京都方面行ホームには、待避線（特急などを先に行かすための待合）があります。これは1日4回しか使われていません。また、土

日は使われていません。この待避線があるため、京都方面行電車は梅田行よりもスピードを落として駅に入り、出ていく時もスピードを抑えています。実際に計測したら、京都市は梅田行に比べて電車1本につき、約15秒

遮断機が閉まっている時間が長いことがわかりました。

阪急富田駅は、多い時間で1日8本各駅が停車します。梅田行に比べて1時間で2分以上、踏切の

待避線撤去は大阪府、阪急、高槻市の合意事項

この待避線はもともなかったものですが、阪急高槻市駅の高架化事業の折に、特急待ちのために臨時に設置されたものです。高架化が完了すると撤去することになっていました。当時の議会議事録にもはっきり残されています。にもかかわらず、30年放置されてきました。

閉まっている時間が長くなっています。計測では、20秒で7台の車が踏切を通過できることもわかりました。

私はこうした調査結果を示して、「待避線をなくすれば、少しでも渋滞改善や通行の安全につながる」として、市として調査もし、大阪府に働きかけて改善に努力すべき」と質問しました。

この待避線はもともなかったものですが、阪急高槻市駅の高架化事業の折に、特急待ちのために臨時に設置されたものです。高架化が完了すると撤去することになっていました。当時の議会議事録にもはっきり残されています。にもかかわらず、30年放置されてきました。

待避線を撤去する「待避線を撤去するには、準備は必要だが1日できる。やはり高槻市にその気になってもらうのが、一番大切」と答え、2回目の訪問の

高槻市の答弁

市は「阪急電鉄も大阪府も、踏切遮断時間への効果があま

閉まっている時間が長くなっています。計測では、20秒で7台の車が踏切を通過できることもわかりました。

避線をなくすれば、少しでも渋滞改善や通行の安全につながる」として、市として調査もし、大阪府に働きかけて改善に努力すべき」と質問しました。

阪急電鉄の意向は富田の踏切が危険だということとは理解をしているとの前提で「待避線を撤去するには、準備は必要だが1日できる。やはり高槻市にその気になってもらうのが、一番大切」と答え、2回目の訪問の

東西の踏切が危険なことは、阪急電鉄も、市も認めているし、地元の方たちも思っています。管轄は阪急や大阪府ですが利用しているのは高槻市民です。市として今できることをぜひ考えてほしいと要望しました。

(1面続き)

市は「道路管理者である大阪府に対し、今できる即効的な対策とともに、抜本的な対策について検討するよう要望していく」と答弁しました。

本会議質問

西部地域保健センターの廃止は問題

市は、今年の4月から富田地域にある、西部地域保健センターを廃止するつもりです。今、同施設で行っている事業を、子どもに関する事業は安満にある子どもセンター、それ以外は城東町の保健センターにわけて実施するというものです。わたしは「安満も城東町も富田地域から離れており、バス一本ではないけない。特に乳幼児健診では今まで、自転車で行けてたものが、JRやバスを乗り継いでい

今できる即効的な対策を要望していくと心えたことは、一歩前進です。今後市に求めていきたいと思えます。

お母さんたちの安全のためにも、今ある地域で健診を受けられる場所をつくるべきであり、この議案には賛成できない」として反対

しました。廃止案は可決されましたが、引き続き、近隣地域で健診を受けられるよう、主張していきます。

保育士等の給与引き上げ

国は保育士等の給与を、この2月から3%程度(月額9,000円)引き上げるとして

よっては賃上げの方法が違ってきます。わたしは、全ての保育士に平等な賃上げが

かなければならなくなる。小さな子供たちや

一括して各事業所に渡されるので、事業所に

と指導をするよう、市に求めました。

赤大路コミュニティセンターは30年間は継続使用と市が答弁

赤大路コミュニティセンター、富田公民館、小寺池図書館、富田支所の複合化などの検討を行うとの市の方針で、地域住民から不安の声があがっていました。私は市に対して「長寿命化すれば、

どのくらいもつのか、また、今後複合化するのか」と聞きました。市は「長寿命化すれば、建物は80年持つ」と答え、そして「例えば赤大路コミュニティは、今後30年間は今のまま、継続する」と答

えました。傍聴にいられた赤大路にお住いの方は、「コミュニティセンターがすぐにも統廃合されるかと思っていたが、安心しました」と感想を言われていました。



また、「今回の賃上げは処遇改善とコロナ禍での保育士の奮闘の反映、しかし、厚労省の調べでも、月額、全産業の平均よりも9万円低いということも明

維新の会は、核兵器持ち込みや共有方針を撤回すべきです

ロシアのウクライナ侵略で世界の多くの国や国民が、これを非難し、一日も早い侵略停止を求めています。これに乗じて日本維新の会が、物騒な提案をしています。曰く、「日本は核兵器を共有すべき議論を始めるべき、非核3原則も見直すべきでは」とのことです。これには被爆者団体や核兵器廃絶をめざす市民団体から大きな批判が起こっています。核兵器共有とは「アメリカがもっている核兵器を日本に持ち込み、有事の時には、他国に自衛隊が核兵器を落とすに行く」というものです。しかも、安倍晋三元首相や国民代表の玉木氏なども賛成を表明するなど、とんでもない話です。こんなことを許せば、北朝鮮や中国に「核兵器を止めよ、武力行使するな」と言えなくなり、核の戦争は世界の破滅です。核兵器禁止条約を世界中に広げることが大切です。